

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年5月17日 (2012.5.17)

【公表番号】特表2011-525012(P2011-525012A)

【公表日】平成23年9月8日 (2011.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-036

【出願番号】特願2011-512451(P2011-512451)

【国際特許分類】

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 6 T 7/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 1/00 2 0 0 D

G 0 6 T 7/00 3 0 0 F

G 0 6 F 17/30 1 7 0 B

G 0 6 F 17/30 2 1 0 A

H 0 4 N 5/76 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月22日 (2012.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

イベントに関連する画像記録のグループの意味論的イベント分類を容易にする方法であって、

前記画像記録の各々から複数の視覚的特徴を抽出するステップと、

前記視覚的特徴を使用して前記画像記録の各々に対する複数の概念スコアを生成するステップと、

前記画像記録の前記概念スコアに基づいて、各イベントを記述するための B O F 特徴ベクトルを、意味論的イベントに対応する予め定められたコードブックに前記イベントの前記画像記録の前記概念スコアをマッピングすることにより生成するステップと、

前記イベントに意味論的イベントが現れる確率の指標である検出スコアを生成する意味論的イベント分類器に前記マッピングされた特徴ベクトルを供給するステップと、
を包含し、

各前記概念スコアは、視覚的概念に対応し、前記画像記録が前記視覚的概念を含む確率の指標であることを特徴とする方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のイベントに関連する画像記録のグループの意味論的イベント分類を容易にする方法であって、

前記画像記録の対の間のペアワイズ類似性を決定するステップと、

スペクトルクラスタ化を適用して、前記決定されたペアワイズ類似性に基づいて、前記意味論的イベントの訓練画像記録を各クラスタが一つのコードワードに対応する異なるクラスタにグループ化することによって各前記意味論的イベントの前記コードブックを生成するステップと、

前記訓練イベントの前記画像記録の前記概念スコアを意味論的イベントに対応する前記コードブックにマッピングして、各前記訓練イベントを記述するためのB O F特徴ベクトルを生成するステップと、

前記イベント分類器を前記訓練イベントに対応する前記B O F特徴ベクトルに基づいて訓練するステップと、

を包含する訓練プロセスを有することを特徴とする方法。